

国際学校事業運営の中間期評価会議 会議要旨

1. 開催日時 令和8年8月19日（水）午後3時00分～午後5時00分
2. 開催場所 大阪産業創造館 12 階会議室
3. 出席者
(委 員) 大迫 弘和 委員（海城中学高等学校 校長）
沖 祐治 委員（公認会計士 沖 祐治 事務所 公認会計士）
STEPHEN A.ZURCHER 委員（在日米国商工会議所（ACCJ）関西支部 スペシャルアドバイザー）
(大阪市) 大阪市経済戦略局 立地推進部長、国際経済拠点担当課長、国際経済拠点担当課長代理ほか
(国際学校運営事業者) 学校法人大阪 YMCA
4. 議題
 - (1) 前回有識者会議（令和3年度）の説明
 - (2) 令和4～7年度における事業報告・自己分析等について
 - (3) 令和8年度以降の事業計画について
 - (4) 本市の評価結果について
 - (5) 事業評価の見直し案について
5. 議事要旨
 - (1) 座長の互選
 - ・委員の互選により、大迫委員を座長に選出した。
 - (2) 説明
 - 大阪市が議題（1）・（4）・（5）について説明し、学校法人大阪 YMCA が議題（2）・（3）について説明した。
 - (3) 主な意見
 - ・国際学校運営事業者が、継続的かつ精力的に教育の質の向上と充実、生徒数の維持・増加などの取組を推進し、その結果、一定の成果を上げていることは評価できる。
 - ・国際学校運営事業者が教育の更なる質向上のため、インクルージョンやウェルビーイングについて積極的に取り組んでいることは評価できる。
 - ・事業評価の見直し案のうち、IB に対する理解度・満足度だけを評価するのではなく、前提となるアンケートの回答率も勘案し、検討してほしい。
 - ・市立の幼稚園、小・中学校への相互訪問授業の実施については、国際学校運営事業者のみで交渉するのは難しいので、大阪市も協力を検討してほしい。